

## 平成 25 年度第 2 回鏡ヶ池会役員会議事録

日時：平成 25 年 10 月 25 日（金） 17:30～20:30

場所：名古屋大学東山キャンパス 工学研究科 8 号館 210 号室（社会基盤工学専攻大会議室）

出席者：宮池会長，水野(1 期)，南川(3 期)，遠山(5 期)，堤(6 期)，近藤(7 期)，寺島(8 期)，伊藤(11 期)，田中(13 期)，向井(15 期)，森川(16 期代理)，山下(19 期・東京支部)，後藤(21 期)，加藤(22 期)，野田(25 期)，鈴木(26 期)，石川(27 期)，加藤(28 期・幹事長)，川崎(29 期)，荻野(30 期)，石川(31 期)，水野(32 期)，香川(33 期)，碓(34 期代理)，中井(36 期・会計)，中村(39 期・広報)，竹下(40 期)，野田(42 期)，菊(42 期・会計)，赤根(43 期)，奥岡(44 期・名簿)，三室(45 期)，後藤(46 期)，藤田(48 期)，高杉(48 期，学生代表)，長谷川(49 期)，朝日(4 年)

合計 37 名

■役員会に先立ち，会長・幹事長からの挨拶および幹事自己紹介（資料 25-2-0）があった。

### 報 告

1. 第 23 回総会報告（資料 25-2-1）（加藤）
  - ・会計報告や活動報告等，全ての項目において原案通り総会にて承認された。
  - ・名誉教授を含めた 100 名程度が出席し，懇親会は非常に盛り上がった。
2. 平成 25 年上半期会計報告（資料 25-2-2）（中井）
  - ・平成 25 年度上半期分の会計報告がなされた。
  - ・印刷費や郵送費の削減などにより，平成 23 年度から平成 24 年度にかけて赤字から黒字に転換した。
3. 会費納入状況（資料 25-2-3）（中井）
  - ・コンビニ収納においては一部連絡が届いていないというケースがあった。
  - ・会費納入率は前年度比 2%上昇（20 名増）した。理由としてはコンビニ収納を取り入れて、払込がしやすくなったことが考えられる。
4. 後援基金報告（資料 25-2-4）（野田）
  - ・平成 25 年 4 月 12 日から 10 月 20 日までの会計報告がなされた。
  - ・基本的に例年通り。
5. 支部活動報告
  - 1) 東京支部（資料 24-2-5-1）（山下）
    - ・役員会，幹事会，支部総会（予定）の開催状況が説明された。
    - ・補助金制度が非常に好評であり、昨年から継続していることが報告された。

- 2) 関西支部 (資料 25-2-5-2) (浜嶋、代理：加藤)
- ・幹事会、鏡ヶ池会関西支部大会など平成 25 年度上半期の活動が報告された。
  - ・関西支部バリバリ会 (若手懇親会) は参加者が集まらず、開催しなかった。
  - ・平成 25 年度上半期の活動予定報告と、新幹事の紹介があった。
6. 教室近況報告 (資料 25-2-6) (中村光、代理：加藤)
- ・構造材料工学講座の助教に三浦泰人氏、事務員に井道哲志氏が新たに加わった。
7. 学生会活動報告 (資料 25-2-7) (高杉)
- ・平成 25 年度前期の活動として土木展、ソフトボール大会についての報告がなされた。
  - ・土木展においてコンクリート人形作りを復活させた。
  - ・平成 25 年度前期の会計報告があった。
  - ・平成 25 年度後期の活動として、土木系講座全体での体育大会、卒業記念パーティーが開催予定であることが報告された。
8. 留学生関連活動報告 (資料 25-2-8) (廣畑)
- ・ニュースレターの送付方法を郵送からメール送付に変更したことが報告された。
  - ・特別講演会、ウェルカムパーティー開催についての報告があった
9. その他 (伊藤)
- ・平成 25 年 10 月 19 日に開催された第 9 回ホームカミングデイについて報告がなされた。

## 議 事

1. 幹事・役員の変更 (資料 25-2-0) (加藤)
- ・東京支部担当：仲田昭雄→山下裕司，42 期幹事：中村雅美→野田真一郎，広報担当：三浦泰人が加入。
2. 平成 25 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録 (案) (資料 25-2-9) (加藤)
- ・平成 25 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録が承認された。
3. 「会員名簿」 No.49 編集方針 (資料 25-2-10) (柴原、代理：奥岡)
- ・「会員名簿」 No.49 編集の経過報告と今後の予定が報告された。
  - ・今年度から CDR での配布となる。
4. 「しゃち」 No.54 編集方針 (案) (資料 25-2-11) (判治、代理：加藤)
- ・大枠の変更はなし。
  - ・会長経験者の訃報への対応方針が確認された。

- ・同期会があまり開催されていないことへの提言がなされた。
5. 「銀しゃち」について (加藤)
- ・前回の役員会での決定事項の確認がなされた。
  - ・平成 26 年度発行であるため、今後 11 月以降から原稿の受付を行う予定である。
  - ・特集のタイトルは「老後」に決まった。
6. 土木系運動会への助成について (資料 25-2-12) (三浦、代理：加藤)
- ・例年行われてきた懇親会に代わって、教員と学生のつながりを深めるべく土木系運動会の企画がされていることが報告された。
  - ・5 万円程度の助成金の申請があり、議会で認められた。
  - ・参加予定人数は 80 名程度であり、各研究室ともに非常に関心が高い企画である。
  - ・研究室に配属された後、研究室を跨いだ交流が少ないなどの懸念から、このような企画がなされた。
7. 会計管理情報システムの導入 (名簿・会計作業の外注) について (資料 25-2-13)  
(加藤、中井、奥岡)
- ・前回の役員会での内容を踏まえた上で、外注導入についてのメリットなどが報告された。
  - ・会員管理情報システムの運用開始に向けた具体的なスケジュールが報告された。
  - ・本システム導入による、費用の見積もりが報告された。(名簿印刷代 60%カット)
  - ・次回の役員会までに業者と話をつめて、再び報告、議論する。
8. 次期会長の選出方法について (資料 25-2-14) (加藤)
- ・本来ならば 7 月から話し合いを進めなければならなかったが、まだ行われていないことが報告され、陳謝があった。
  - ・次期会長の推薦手順の説明がなされた。
  - ・平成 26 年度第 1 回鏡ヶ池役員会にて会長候補者を決定し、第 24 回鏡ヶ池会にて会長を決定する。
9. その他
- ・プレミアム会員について議論がなされた。

以上